

「ジャパン・ハート」様から、 看護師さんが応援に来ていただいています！

コロナウイルスのクラスターが発生してから、たくさんの団体から応援の職員を派遣いただいています。そのなかで、今回、「ジャパン・ハート」の看護師の福田麗那さん、佐藤絵里子さんのお二人に、療育園の印象をお聴きました。



ジャパン・ハートは、2004年「日本発祥の国際医療NGO」として、創設者・吉岡秀人さん（小児外科医）が、自身の長年の海外医療の経験をもとに設立した団体です。離島における医療・看護やカンボジアなど海外での医療貢献などを行っています。



福田さん

佐藤さん

福田さん：みなさん、廊下ですれ違っても挨拶をしてくださって、とてもスムーズに仕事に入れました。応援というよりも、私自自身がさまざまな勉強をさせていただいて感謝です。一緒に働けて良かったと思います。みなさんの「療育園愛」に心打たれます。

佐藤さん：大変な時なのに、私たちに専用の部屋を用意してくださるなど、お気遣いが素晴らしくて感謝です。困難な中で利用者のみなさんに、やさしく接している職員の方々が印象的です。療育園に漂うやさしい雰囲気、風通しの良さを感じます。

